

第三回『謳粹会』の記

日時 平成10年11月5日 18時30分

会場 大塚『玉淀』

昨日は、暖かで11月というのに、電車の中では冷房がついていたが、今日は打って変わって一転して寒い日となった。北の札幌ではも冬將軍のの訪れで、初雪になったが、それでも例年より十日遅いとのことだった。会場には今日を予測したように、卓の上には鍋が用意され、坂本さんが「昨日でなくて良かったですよ」と笑って言った。

本日の参加者は10名で、申し込み通り10名が出席されました。

前回は、“冷やおろしの会”を行いましたので、今回は、“秋あがりの会”を行いたかったのですが、参加人数が少なかったため、お酒は、岐阜県多治見の「三千盛」と和歌山の「羅生門」にしました。

本日の料理について

前菜

ふぐ唐揚げ じゃ籠

白子ポン酢 鳥わさ

寄せ豆腐 鳥あん

「ウワァー」と声を上げて喜びそうな、今年最初のフグと白子、その滋味を噛み締めて、冬の到来を知る懐かしい味。刺身

まぐろ 鯛 ほたて

いか 妻物 山葵

ツマの穂ジソの香りに包まれて、山葵を効かして戴く活きのいい海の幸に、頬ばかりでなく心の緩みも禁じ得ない。焼物 殻焼き

牡蠣 甘鯛 葱

春菊 豆腐 牡蠣味噌

牡蠣もいよいよ季節到来。磯の強い香りのする独特の殻付き牡蠣。また、甘鯛（グヂ）は対照的な優しい味だ。

蒸し物 大根蒸し

銀なん

コレコレこれが冬の京都に欠かせない“かぶら蒸し”の味だ。
熱々をフウフウいいながら身も心も暖まる思い。

鍋物 蟹すき

生ずわい蟹

うどん

活きの好いのが一目で判る瑞々しい蟹だ。その甘味と旨味と
がダシに凝縮されて口の中に広がる。これも今年の初物、ま た
75ひ長生きしちゃう。そして、いつも感心するのが『玉 淀』
の野菜。今年は不足で高騰のおり、一層感激。

水物 柿胡麻和え

水菓子、胡麻和えにしたところが心憎い。こうすると、
普段、果物を食べない日とでもツイ手がでてしまう。

以上、山口伸一料理長の真心が舌に感じられる初冬の料理に、ふぐ、白子、
牡蠣は今年の初物でした。そして、京の“かぶら蒸し”を思わせる熱々の
“大根蒸し”が心まで温めてくれる。特に蟹は解禁間もない高価なものを、
刺身で食べられるほどの活きの好い品が大皿に山盛りでた。噛むと、ほのか
な甘味が美味しいダシと一緒に口中に広がり、野菜の不出来な昨今ですが、
厳選されたパリッとした白菜、葱も味が染みて、最後は雑炊でなくうどんを
炊いた。渡辺顧問は、スープが美味しいと何度もお変わりをしていた。
今宵は、冬の訪れにシミジミ口福を感じる一夜でした。

本日のお酒

「三千盛」 尾張屋(資) 土岐郡笠原町2919番地 ☎0572(43)3181

純米吟醸酒 原料：精白歩合 美山錦45%、日本酒度+9、酸度1.6
アミノ酸 1.5、アルコール度15.3度、使用酵母 協会 9号

「羅生門」 田端酒造(株) 和歌山市木広町 5-2-15 ☎0734(24)7121

羅生門は、吟醸造りの名人、当社自慢の南部杜氏、但馬杜氏の入魂
のお酒であります。端麗にして芳醇な風味。89'モンドセレクシヨ ン
「国際コンクール」酒類部門でグランプリを獲得し、最高特別賞 を
受賞し、つづへいて9年間、最高特別賞を受賞しました。

●今回は、大変参加者が少ないのですが、少ないながらも暖かい鍋を囲ん

で、和気あいあいと心の和む会となり、冬の訪れを懐しむ会ともなりました。特に(昭27卒)平根様が「普段、幹事会に出席していないので」とご参加頂き、霞ヶ浦の汚染について大変嘆いておられました。「この件に関して国や県は何もしていない放ったらかしの状態で、その上、周辺住民も自分達に災いが及ぶのに無関心だ」と、大変強い口調で話されました。地域の環境問題が強く叫ばれている今日、自分達の周辺がどうなっているのか、改めて見直す必要があるのではないかと思い、こうしたお話を聞くことが出来て大変有意義な会であったと思いました。

美味しい料理を戴き、美酒を酌み交わしながら、こうしたお話を今後も承りたいと強く感じました。 一以上一

[卒業年度別出席者] 敬称略

昭和20年卒 小貫 一、篠田 康、渡辺 光夫

昭和27年卒 平瀬 健、

昭和29年卒 西川 美恵子、

昭和31年卒 大野 金一、坂本 善之、露木 修、

昭和41年卒 久松 信明、長戸 琴、

[出席者着座図] 卒業年度付記・敬称略

(昭20)	(昭20)	(昭27)	(昭29)	(昭41)
小	渡	平	西	長
貫	邊	瀬	川	戸
一	光		美	
	夫	健	恵	琴
			子	

○	○	○	○	○
=	=			
○	○	○	○	○

(昭20)	(昭31)	(昭31)	(昭31)	(昭41)
篠	坂	露	大	久
田	本	木	野	松
	善		金	信
康	之	修	一	明

【次回予定】12月 3日 (木) 銀座ファゼンダ

(篠田記)